
第５回
世界環境サミット
in SDGs Virtual City
DIGEST REPORT
共催
世界環境サミット実行委員会
G ホールディングス株式会社

開会式



開会挨拶　平井　正昭　世界環境サミット会長



オープニング
大倉　正之助　様
重要無形文化財総合指定保持者
能楽師　囃子方大倉流大鼓



ご祝辞
駐日ベトナム大使
ファム・クアン・ヒエウ　閣下

ご祝辞を賜りました皆様



片山　さつき
参議院議員



落合　貴之
衆議院議員



行徳　哲男　様



大野　智恵子
世界環境サミット
広報大使

午前の部



特別講演
現在の世界紛争、世界経済環境が及ぼす未来像
サンマリノ共和国特命全権大使
マンリオ・カデロ　閣下



自然と人間の調和の回復を目指した
田園都市国家構想
国民民主党
玉木　雄一郎　衆議院議員



日本の未来に必要な科学の力
GENKI LABO　代表取締役
市岡　元気　様



ベトナム市場の成長と企業の発展
ベトナム365グループ　会長
ディン ビン クオン様

午後の部



持続可能な企業活動とは
有限会社　菅原産業
代表取締役社長　菅原　則和　様



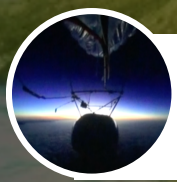
循環社会と神道
匠プロモーション　株式会社
代表取締役社長　小坂　達也　様



災害から土地と自然を守る
次世代の擁壁・護岸構築技術『ガンロック工法』について
キッコウ・ジャパン　株式会社
代表取締役　吉村　隆顯　様



縦糸文明コンソーシアム設立構想
海底・上空・宇宙に生活圏を
Gホールディングス株式会社
専務取締役　吉田　啓作　様



気球による成層圏旅行
株式会社SPACE VIEW
代表取締役　松井　健　様



時を越えてよみがえる
無肥料・無農薬のコメ作り
荒生勘四郎農場
代表　荒生　秀紀　様



ベトナムから
ゴミを資源にする取り組み
G-HOLDINGS ベトナム
代表取締役　グエン　ニャット　キエン　様



未来を守るグリストラップ革命
株式会社　日本エコシス
代表取締役　深町　五一　様

閉会式



総評・統括　梅津　誠　様　Next Tech EXPO ディレクター
吉田　啓作　世界環境サミット実行委員長



国連平和の鐘と私の平和運動
一般社団法人　国連平和の鐘を守る会
代表理事　高瀬　聖子　様

地球







社会









こころ



主催者 挨拶

世界環境サミット 会長
平井 正昭

みなさま、こんにちは。
本日は2020年の第1回目の開催から数えて、第5回目となる、世界環境サミットinSDGs Virtual Cityが開催される運びとなりました。
本日は環境について、世界の大使のみなさまや議員の先生方とも活発に話ができればと思っています。

政治の中枢であるこの衆議院第一議員会館の国際会議場において、これまでも開催してきたわけですが、前回までに合計30カ国以上に配信させていただいており、日本はもとより海外においても注目を集める形になってきています。日本の技術や世界の技術を持ち寄り、日本や世界の困りごとを解決する一助にしようと開催してまいりました。

100年以上続く会社や去年できた会社など、会社の規模や歴史とは関係なく、環境への貢献、実際の活動・取組を世界に発信していければと思います。
環境について今一度再認識していただき、未来に希望を持ち、不安は払拭できるよう、現在抱えている課題や悩みを展望に変えられるよう、さまざまな方と話し合える機会になればと思っております。

本日はよろしくお願いいたします。



Special seminar 01

サンマリノ共和国特命全権大使
マンリオ・カデロ　閣下

※2025.2.7当時

みなさま、こんにちは。

日本に住んでいることは恵まれたことです。日本は環境やリサイクル、物を大切にする文化が根付いており、縄文時代からエコロジーを実践してきた国です。エコロジーという言葉はギリシャ語が語源ですが、6000年の歴史を持つギリシャ文明よりも、日本の縄文時代の方が先にエコロジーを理解していたといえます。日本こそが、世界で最も古くからこの概念を実践してきた国だと思います。

「もったいない」という言葉は、日本独自の文化を表しています。他の言語では長い表現になりますが、日本語では簡潔に表現でき、無駄を省く精神が根付いています。例えば、爪楊枝やお箸は木のクズから作られており、これも無駄をなくす発想から生まれたものです。環境を壊すと誤解されることもありますが、実際には無駄を省き、資源を大切にしています。この点、世界は日本から学ぶべきです。

地球は46億年の歴史を持ち、気温が上がったり下がったりするのは避けられません。人間がすべきことは、この世界を守ることです。戦争や環境破壊をなくし、地球を守るために何をすべきかを考え、行動することが大切です。現在、世界で27の戦争が起きています。これが現実だということは驚くべきことです。戦争は何も残しません。国民を苦しめ、無駄な損失を生むだけです。戦争を防ぐためには、始まる前に警告し、協力して避けることが重要です。

戦争を引き起こしているのは、欲深い心を持った独裁者たちです。今は一日で他の国に行ける時代です。この地球は私たち全員のものです。地球を大切にする考えこそ、平和と環境のために重要です。日本は平和で、世界で最も教育に力を入れている国でもあります。日本が良くなれば、アジア全体もさらに素晴らしくなります。経済も生活も向上します。だからこそ、みなさん、一緒に平和と環境のために頑張りましょう。

ありがとうございました。

※全文を要約して記載しております。



駐日ベトナム大使
ファム・クアン・ヒエウ 閣下

※2025.2.7当時

みなさま、こんにちは。
世界環境サミット平井正昭会長、並びにご列席の皆様、本日は第5回世界環境サミットに出席できましたこと、非常に嬉しく思います。

今、環境問題は多くの喫緊の課題に直面しています。それらは全世界数十億人の生活や安全保障に大きな影響を及ぼしています。
この地球規模の課題について、我が国は長年にわたり、積極的に、国際的な連携強化を図り、統合、推進してまいりました。
そして我が国は、パリ協定の積極的な貢献メンバーとして、環境改善技術の導入促進、水質の保護、そしてゴミ問題、中でも、プラスチックのゴミ処理に注力し、循環型の経済を推進してきました。

また、第28回COPサミットでは、Global Cooling Pledge（グローバルクーリングプレッジ）に対するコミットをいち早く表明し、本年4月には、「P4G（グリーン成長とグローバル目標2030のためのパートナーシップ）」の第4回目サミットを、来年2025年に我が国においての開催が決定するに至っています。気候変動対策において、グローバルな友好国の皆様と共に歩んでまいる覚悟です。

我が国は、これまでの貴国による提案、例えば、AETI（アジア・エネルギー・トランジション）や、AZEC（アジア、ゼロエミッション共同体）などのような先進技術とクリーンエネルギーへの変換を促進する共同プロジェクトを心から歓迎しており、今後とも緊密に連携してまいります。

今回は5回目の世界環境サミットの開催ということで、国の機関としてではなく、民間の国際機関として、多くの方々から高く評価されておられますので、今後とも是非、この世界環境サミットをさらに強固なものとし、効率的な環境保全を促進する場として、国際的な連携を強化していただきたいと思います。
改めまして、世界環境サミットのご成功と、皆様の今後ますますのご活躍、ご発展を、心よりお祈りしております。

※全文を要約して記載しております。

国会議員の皆様







Special seminar **02**

国民民主党
玉木 雄一郎 衆議院議員

Special seminar 03

GENKI LABO
代表取締役 市岡 元気 様

「元気先生」の愛称で親しまれ、日本を代表する科学系YouTuberの1人としてTVや舞台、様々なYouTuberの実験監修などマルチに活躍中。東京大学未来ビジョン研究センター客員研究員でもあり、国と連携して多くの実験動画を制作。子供から親、教育者まで幅広い支持を得ており、「音楽のライブのように実験を楽しむ」をコンセプトに全国各地でサイエンスライブを開催している。





Special seminar 04

365グループ
会長 ディン ビン クオン 様

ベトナムの著名な実業家であり、現在は物流、電子商取引、不動産、レストランの分野で事業を展開する企業である365グループの会長を務めている。さらに、国内外のビジネスマンを結び付け、ビジネス活動で互いにサポートし合うプラットフォームを構築するベトナム国際ビジネスコネクションクラブ（VIENC）の会長も兼務。ヤマト物流株式会社とYamato365合弁会社を設立し、会長に就任。ベトナムの輸送サービスの質の向上に貢献している。

登壇者の皆様



サミット広報大使
大野 智恵子 様



有限会社 菅原産業
代表取締役社長 菅原 則和 様



Gホールディングス株式会社
専務取締役 吉田 啓作 様







キッコウ・ジャパン 株式会社
代表取締役 吉村隆顯 様



株式会社 日本エコシス
代表取締役 深町 五一 様



G-HOLDINGS ベトナム
代表取締役 グエン ニャット キエン 様





荒生勘四郎農場
代表 荒生 秀紀 様



匠プロモーション 株式会社
代表取締役社長 小坂 達也 様

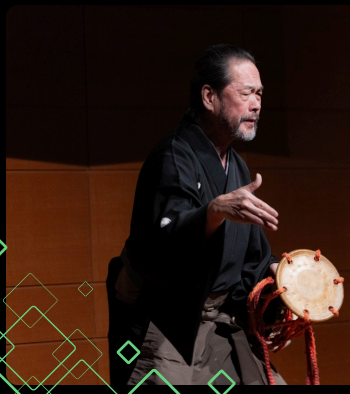


一般社団法人 国連平和の鐘を守る会
代表理事 高瀬 聖子 様





行徳 哲男 様



重要無形文化財総合指定保持者能楽師
囃子方大倉流大鼓
大倉 正之助 様



Next Tech EXPO
ディレクター 梅津 誠 様

おわりに



この度は、第5回 世界環境サミットへのご来場・ご協力いただき、誠にありがとうございました。

私たちは、地球の未来を考え、持続可能な社会を実現するために、多くの方々とともに歩んでいきたいと考えています。本サミットを通じて、みなさまが新たな気づきを得たり、志を同じくする仲間とつながったりするきっかけとなれば幸いです。

また、本イベントを支えてくださった関係者の皆様、出展者の皆様、そしてご協力いただいたすべての方々に、心より感謝申し上げます。みなさまのご尽力があってこそ、このサミットが実現しました。

未来を創るのは、今この瞬間の私たち一人ひとりの行動です。今日の学びや出会いを大切にし、それぞれの立場でできる一歩を踏み出していただければと思います。私たちは引き続き、環境と平和のための活動を進めてまいります。どうぞ今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

世界環境サミット実行委員会



第５回
世界環境サミット
in SDGs Virtual City



世界環境サミット実行委員会
〒107-0061
東京都港区北青山一丁目3番1号 アールキューブ青山3階
3F R-Cube Aoyama, 1-3-1 Kita-Aoyama, Minato-ku, Tokyo 107-0061, Japan
worldenvironmentsummit@gmail.com

紹介動画